

《新型コロナワクチン接種を受ける前によくお読みください》

予防接種は、健康な人が元気な時に接種を受け、その病原体の感染を予防するものですから、**体調のよい時に受けるのが原則**です。日頃から体調を整えて何か気にかかることがあれば、**あらかじめかかりつけの先生に相談してから**受けてください。以下の注意を守って、安全に予防接種を受けられるよう、皆様のご協力をお願いします。

予防接種前の注意事項

- ① 予防接種の必要性や副反応(接種後24時間は観察が必要です)についてよく理解しましょう。
- ② 予診票は、医師への大切な情報です。正直にもれなく記入しましょう。
- ③ 予防接種を受けることができない方
 - ◎ 明らかな発熱がある方(一般的に37.5℃以上の場合)
 - ◎ 重篤な急性の病気にかかっている方
 - ◎ 新型コロナワクチンの接種液に含まれている成分に対して、アナフィラキシーや、全身性の皮膚・粘膜症状、喘鳴、呼吸困難、頻脈、血圧低下等、アナフィラキシーを疑わせる複数の症状を起こしたことがある方
 - ◎ 予防接種を行うことが不適当な状態にあると医師に判断された方
- ④ 予防接種に注意が必要な方

次のいずれかに該当する方は、医師によく相談したうえで接種を行ってください。

 - ◎ 心臓血管系の病、腎臓病、肝臓病、血液の病気、発育障害等の基礎疾患を有する方
 - ◎ 抗凝固療法を受けている方(血液をサラサラにする薬を内服)、血小板減少症または凝固障がいのある方
 - ◎ 今までにけいれんを起こしたことがある方
 - ◎ 過去に、他の予防接種を受けて、接種後2日以内に発熱のみられた方、全身性発疹などのアレルギーを疑う症状があった方
 - ◎ 今までに免疫不全の診断がなされている方、近親者に先天性免疫不全症の者がいる方
 - ◎ 妊娠中、または妊娠している可能性がある方、授乳中の方
 - ◎ 新型コロナワクチンの成分に対してアレルギーが起こる恐れのある方

予防接種後の注意事項

- ① 接種後30分は、接種した施設でゆっくりしてから帰りましょう。特に、接種後30分は急激な健康状態の変化にご注意ください。体調に異常を感じた場合は速やかに医師に連絡してください。
- ② 入浴は接種後1時間経てば、差し支えありません。接種した部位は清潔に保つようにして、こすらないようにしてください。
- ③ 接種した当日の激しい運動や過度の飲酒はさげましょう。

副反応について

- ◎ 主な副反応として、接種部位の痛み、頭痛、関節や筋肉の痛み、疲労、寒気、発熱等があります。また、稀に起こる重大な副反応として、ショックやアナフィラキシーがあります。
- ◎ ごく稀ではあるものの、ワクチン接種後に心筋炎や心膜炎を疑い事例が報告されています。接種後数日以内に胸の痛みや動悸、息切れ、むくみ等の症状が現れたら、速やかに医療機関を受診してください。
- ◎ ごく稀ではあるものの、mRNAワクチン接種後にギランバレー症候群が報告されています。接種後、手足の力が入りにくい、しびれ等の症状が現れたら、速やかに医療機関を受診してください。

予防接種健康被害救済制度について

コロナワクチン接種では健康被害(病気になったり障がいが残ったりすること)が起こることがあります。極めて稀ではありますが、なくすことができないことから、予防接種法に基づく救済制度(医療費・障害年金等の給付)が設けられています。申請については保健福祉センター(234-6123)までご連絡ください。